

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【公開番号】特開2007-289474(P2007-289474A)

【公開日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-043

【出願番号】特願2006-121746(P2006-121746)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月27日(2009.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域に配設され、遊技媒体が入賞可能な入賞口と、  
軸心方向が略垂直方向となるように螺旋状に形成され、前記入賞口に入賞した遊技媒体を所定の第一領域まで誘導する内側誘導通路と、

該内側誘導通路を囲むように螺旋状に形成され、前記入賞口に入賞した遊技媒体を所定の第二領域まで誘導する外側誘導通路と、

前記入賞口に入賞した遊技媒体を、前記内側誘導通路と前記外側誘導通路とに振分ける振分装置と

を具備することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記入賞口に遊技球が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、

前記入賞状態検出手段による遊技球の検出に基づいて所定数の遊技球を払出す払出装置と

をさらに備えることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

前記内側誘導通路、及び前記外側誘導通路は、光透過性の部材で形成されてなる

請求項1または2に記載の遊技機。